

# 中小規模企業の経営基盤強化のための EDI・基幹業務システムサービスの 提供可能性調査 (概要版)

平成23年2月

中部経済産業局 情報政策課

# 中小規模企業の経営基盤強化のための EDI・基幹業務システムサービスの提供可能性調査

## 次世代自動車関連など新成長産業分野の競争力強化

- 関連する中小企業の経営基盤強化
  - 経営の見える化・戦略的経営
  - 多品種、小ロット、短納期への対応
  - REACH規制等への対応(トレーサビリティ)

IT経営

先行的EDI  
基幹業務システム

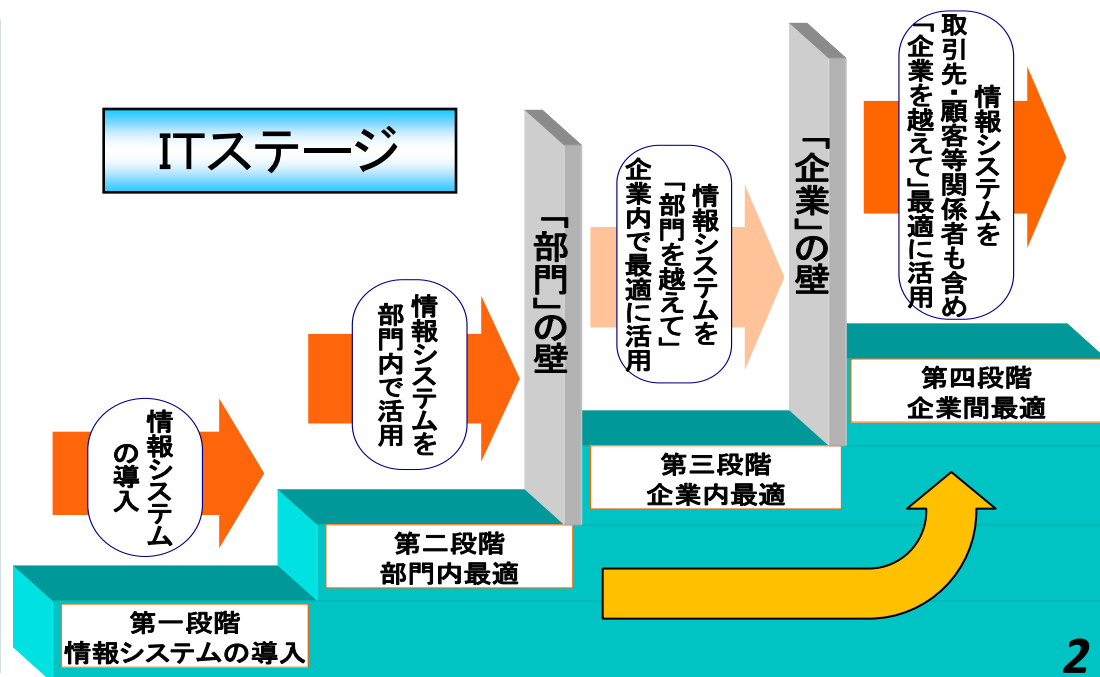
+

クラウド・SaaS

↓

構築可能性

中小企業への導入促進



# 委員

## 委員(敬称略)

岸田 賢次	名古屋学院大学大学院・商学部 教授
兼子 邦彦	こじま事業協同組合連合会 情報化推進プロジェクト室長
山田 茂之	株式会社八幡ねじ システム統括部 部長
秋山 剛	株式会社ITイノベーション 代表取締役
高間 正俊	株式会社名古屋コンサル21 代表取締役
伊原 栄一	株式会社グローバルワイズ 代表取締役
後藤 俊勝	株式会社システムワイズ 第一開発部 部次長

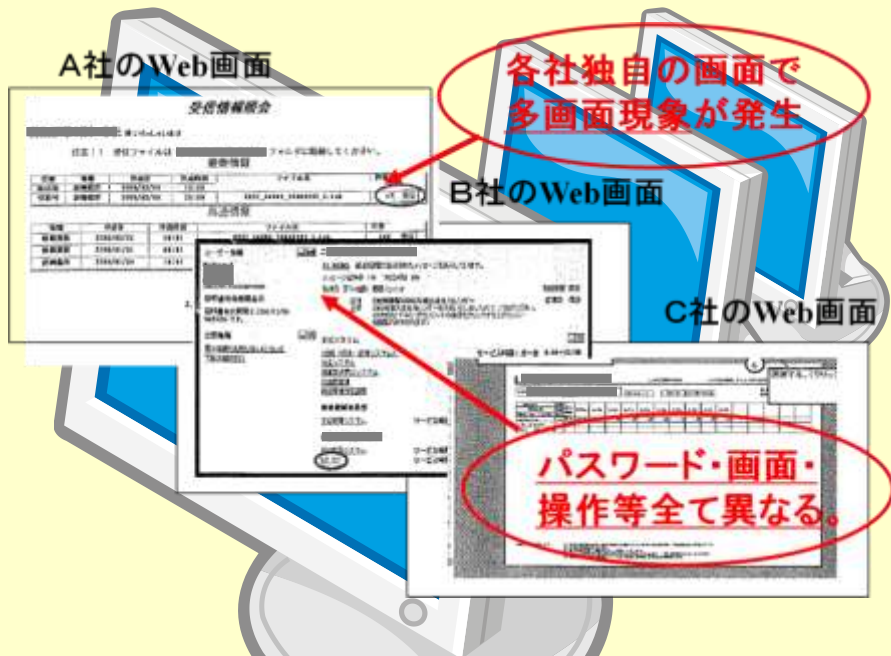
## 平成20年度中小企業IT経営革新支援事業

応募60件から、書面、ヒアリング等による審査を経た5件を採択。

- こじま事業協同組合連合会
  - ◆ 自動車部品業界が共通で使える「SaaS型業界共通XML／EDI」の構築
- ねじEDI／ASP化協議会(八幡ねじほか)
  - ◆ ねじ業界において中小零細企業が共通に利用できるEDI機能を備えた基幹業務のASPシステムの構築

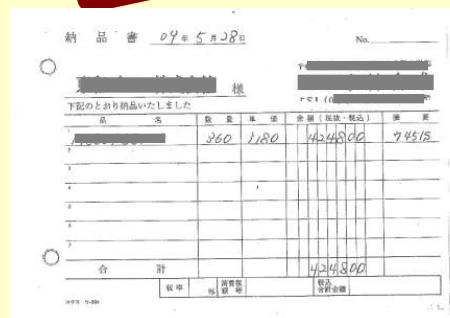
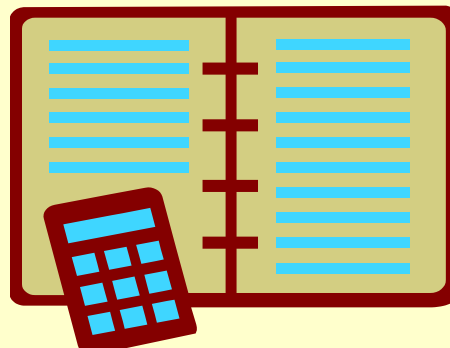
# 現状

## (EDI)多端末問題、多画面問題



EDI標準化の動き

## 手書き伝票 vs IT利活用



簡便(?)

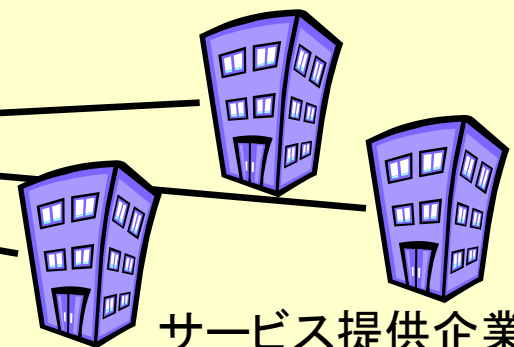
煩雑(?)

## クラウド・SaaS



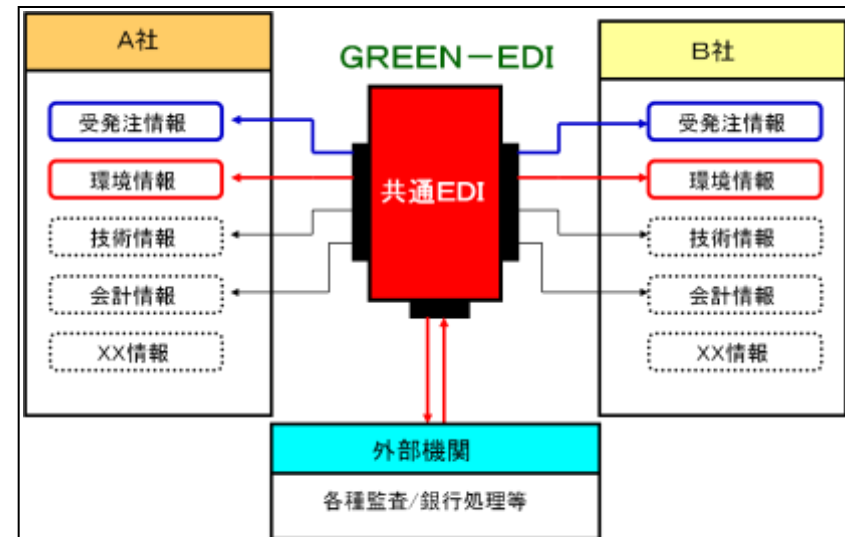
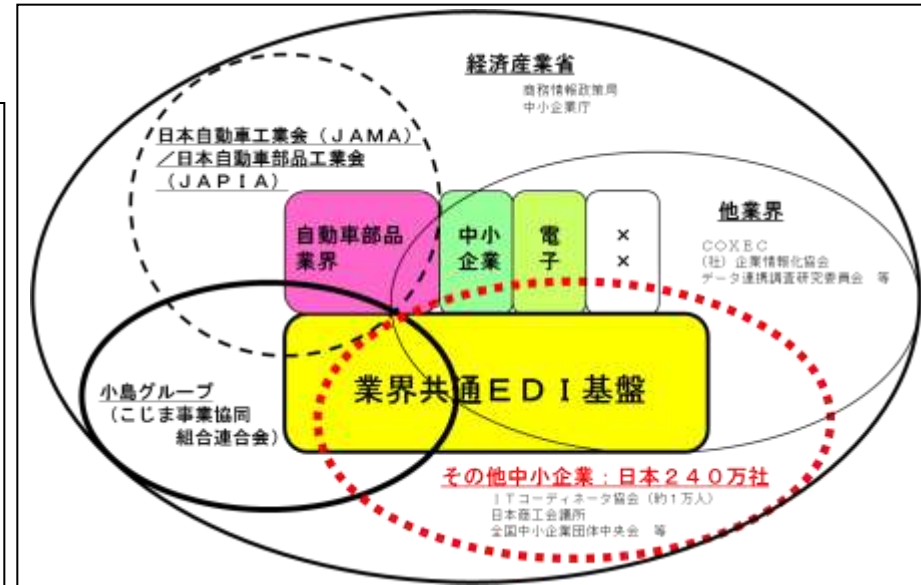
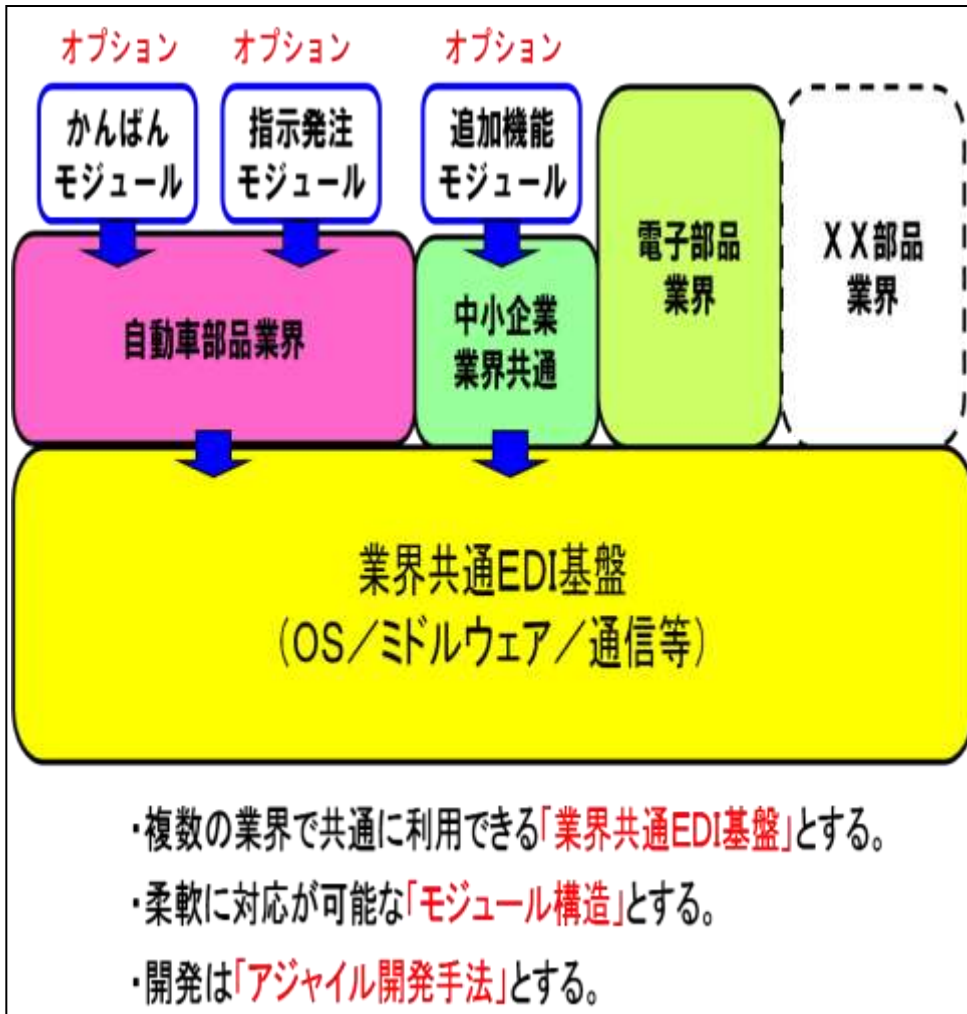
サービスを  
組み合わせて利用

様々なサービス



# こじま事業協同組合連合会(小島プレスほか)

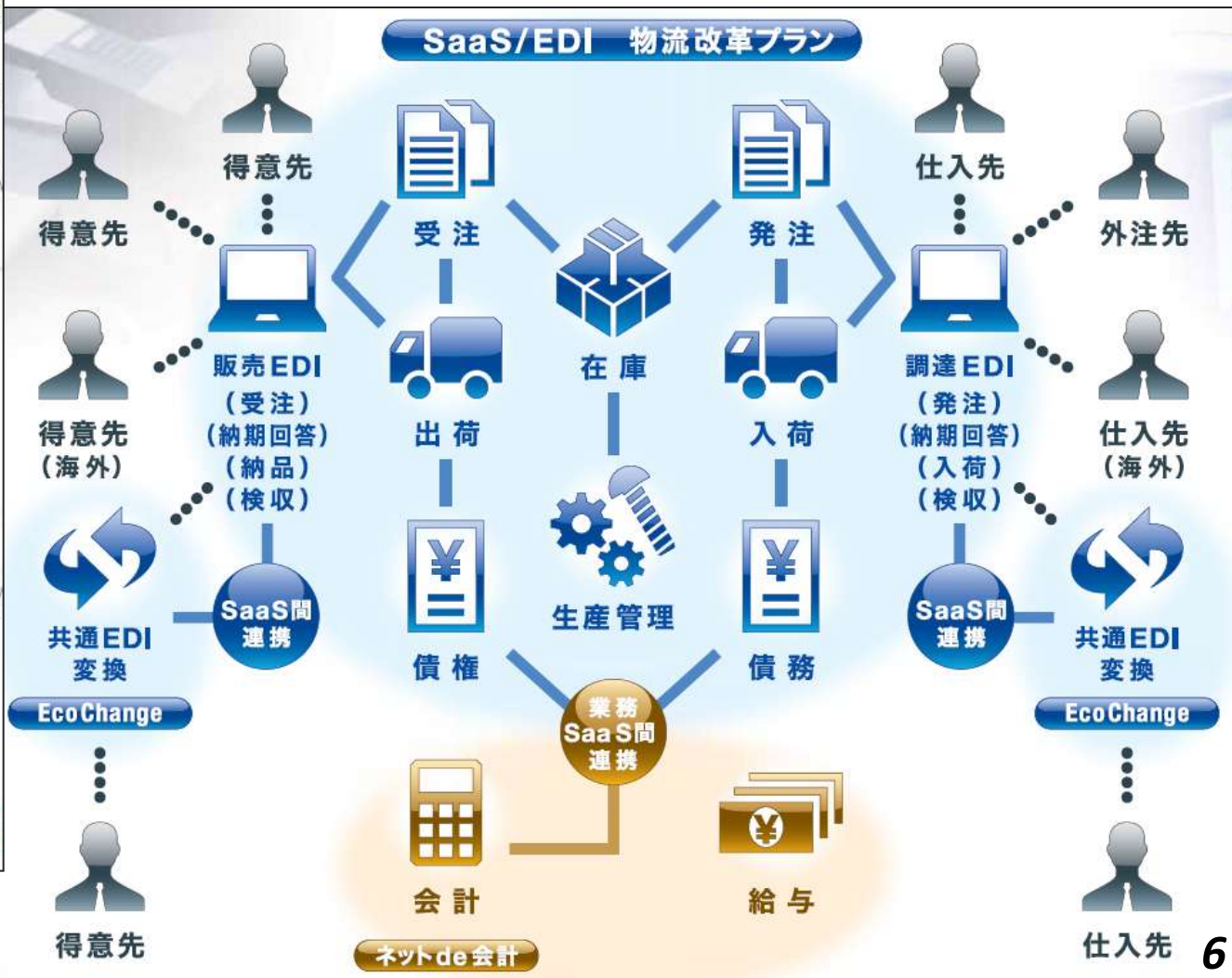
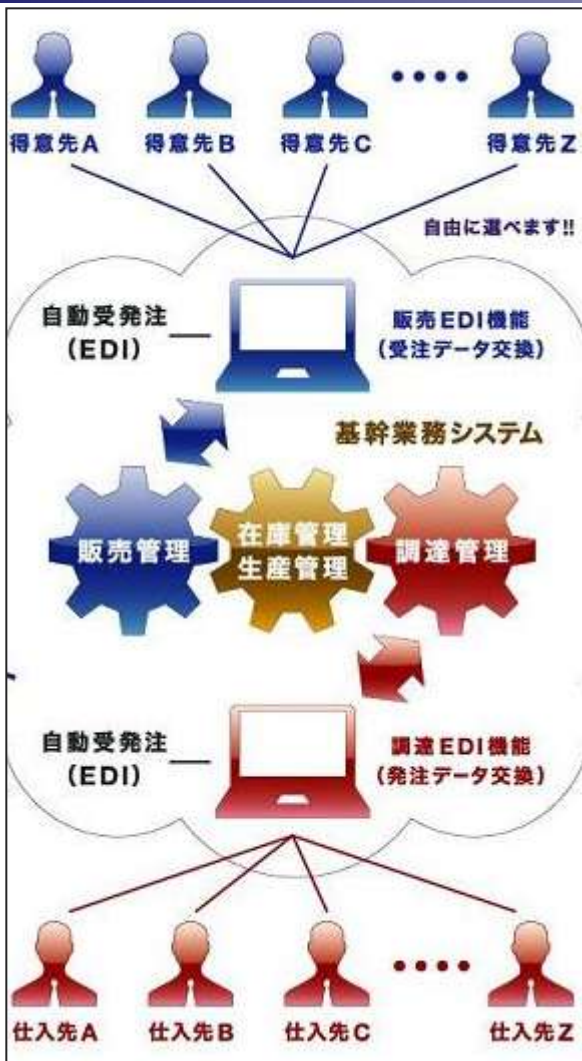
## 業界共通EDI基盤



\* 共通EDIの整備により、情報の共有が可能となる。

# ねじEDI/SaaS協議会(八幡ねじほか)

## 物流改革プラン



# 中小企業向けEDI・基幹システム利用促進セミナー

経済産業省 中部経済産業局 地域新成長産業創出促進委託事業

## 「中小企業向けEDI・基幹システム利用促進セミナー」

入場  
無料

対象：中小規模事業者（製造業、卸売業など）、システム開発事業者（ITベンダー・Sier）、ITコーディネーター ほか

経済産業省中部経済産業局では、次世代自動車関連を中心とした中小規模企業のIT経営の促進による競争力強化を目的に、中小規模企業が利用し易く廉価な基幹システム（受注、在庫管理、生産管理、経理処理など）について、課題や利用促進に向けた取組方向について調査検討を行っています。

本セミナーでは、中小規模事業者における先行事例をご紹介するとともに、EDIに関する業界最新動向や、中部地域での新たなEDIの方向に関する検討状況についてご紹介し、クラウド/SaaS時代への対応を目指す中小企業の皆様におけるEDI・基幹システム利用の方向をご提案いたします。

当日は先行事例2社による実演ブースもご準備いたします。EDI・基幹システム導入をご検討の事業者の皆様、また、そうした事業者を支えるシステム開発事業者の皆様のご参加をお待ちしております。

	(1)刈谷会場（定員50名）	(2)名古屋会場（定員70名）
■日時	平成22年11月15日(月) 13:30～16:20（13:10受付開始）	平成22年11月16日(火) 13:30～16:20（13:10受付開始）
■場所	刈谷市産業振興センター 604会議室 刈谷市相生町1丁目1-6 電話 0566-28-0555 刈谷駅より徒歩3分(駐車場:収容台数 123台)	愛知県産業労働センター(ウインクあいち) 中会議室1103号室 名古屋市中村区名駅4丁目4-38 電話 052-571-6131 名古屋駅より徒歩約2分(駐車場:収容台数 123台)

※両会場とも定員になり次第受付を締め切ります。お申し込みはお早めをお願いいたします。

■プログラム（刈谷会場・名古屋会場とも同じプログラムを予定しています）

### 1 最新動向紹介 『中小企業におけるビジネスインフラへの取組み』

次世代EDI推進協議会(JEDIC) 事務局 村田 雅俊 氏

中小企業を対象としたEDIの利活用の現状や業界横断EDI標準の動向について紹介いただきます。

### 2 先行事例紹介① 『クラウドコンピューティングによるEDI・基幹システム

「物流改革プラン」』

株式会社八幡ねじ システム統括部 部長 山田 茂之 氏

クラウド/SaaSに対応した中小企業向けEDI・基幹システム「物流改革プラン」の特徴と今後の展開について紹介いただきます。

### 先行事例紹介② 『次世代企業間連携システム“SaaS型共通EDI”』

小島プレス工業株式会社 物流改善グループ 菅野 修一 氏

自動車部品業界から一般製造業までをカバーするSaaS型業界共通EDI「グリーンEDI」の特徴と今後の展開についてご紹介いただきます。

### 3. 調査検討状況 中間報告

中小規模企業の経営基盤強化のためのEDI・基幹業務システムサービスの提供可能性調査委員会 事務局より

■主催 経済産業省 中部経済産業局 地域経済情報政策課  
 ■協力 次世代EDI推進協議会(JEDIC)、特定非営利活動法人ITコーディネータ協会  
 ■申し込み先 三菱UFJリサーチ&コンサルティング㈱（裏面の申し込み用紙をご利用ください）



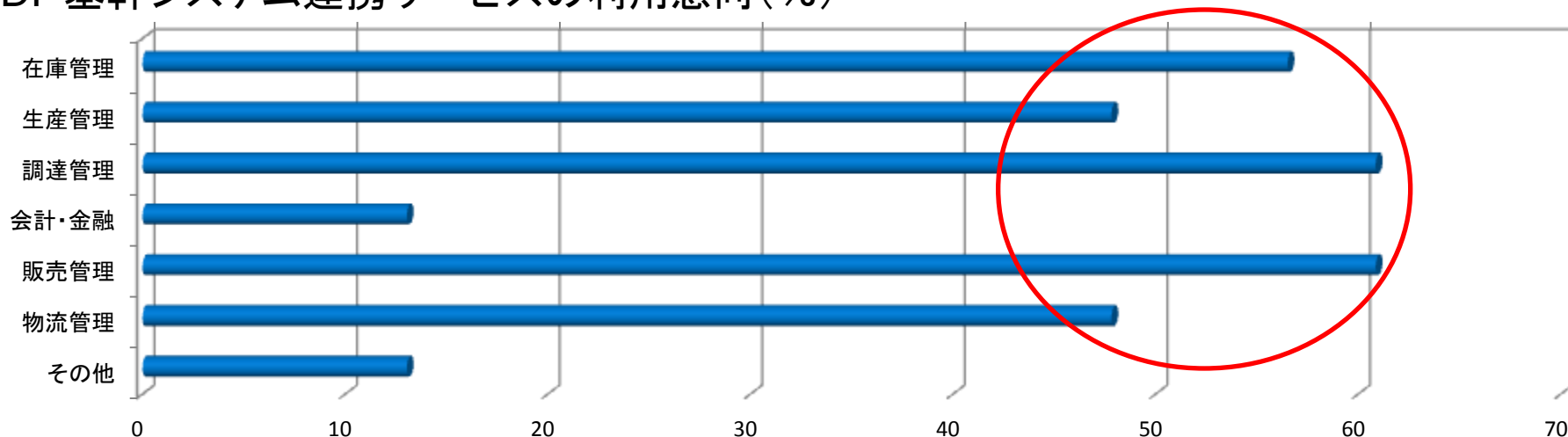
刈谷会場



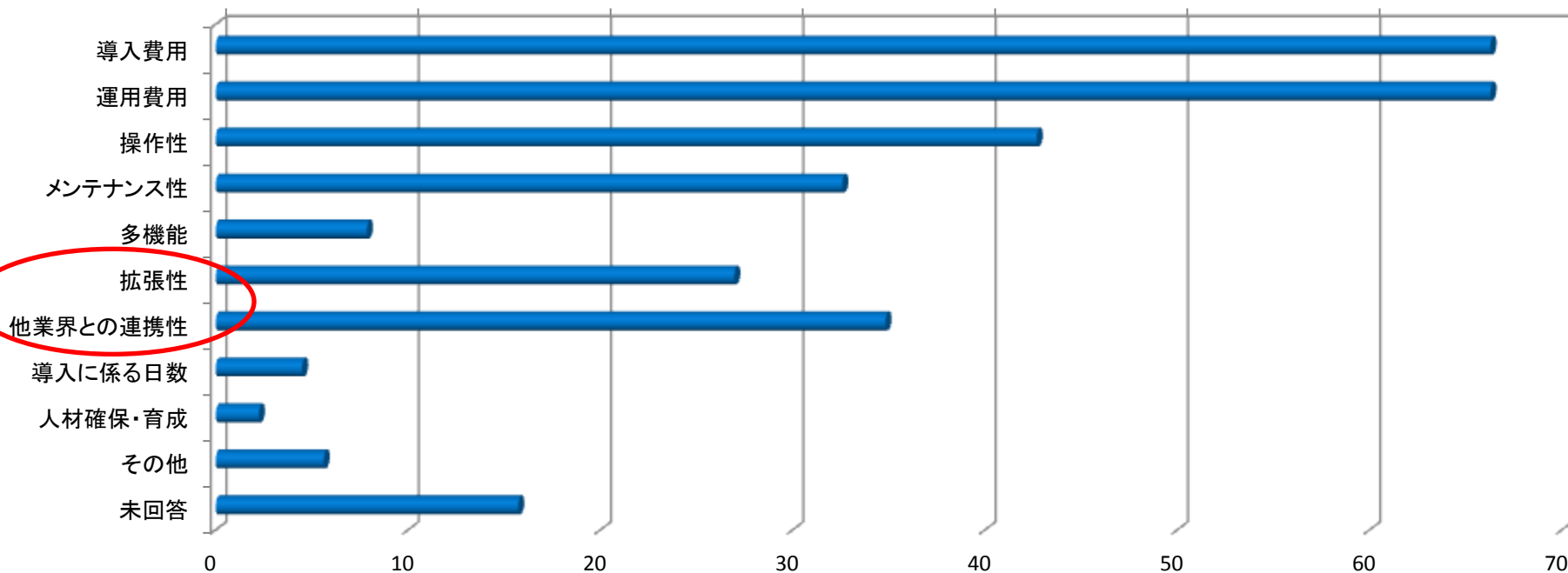
名古屋会場

# 利用促進セミナー アンケート結果

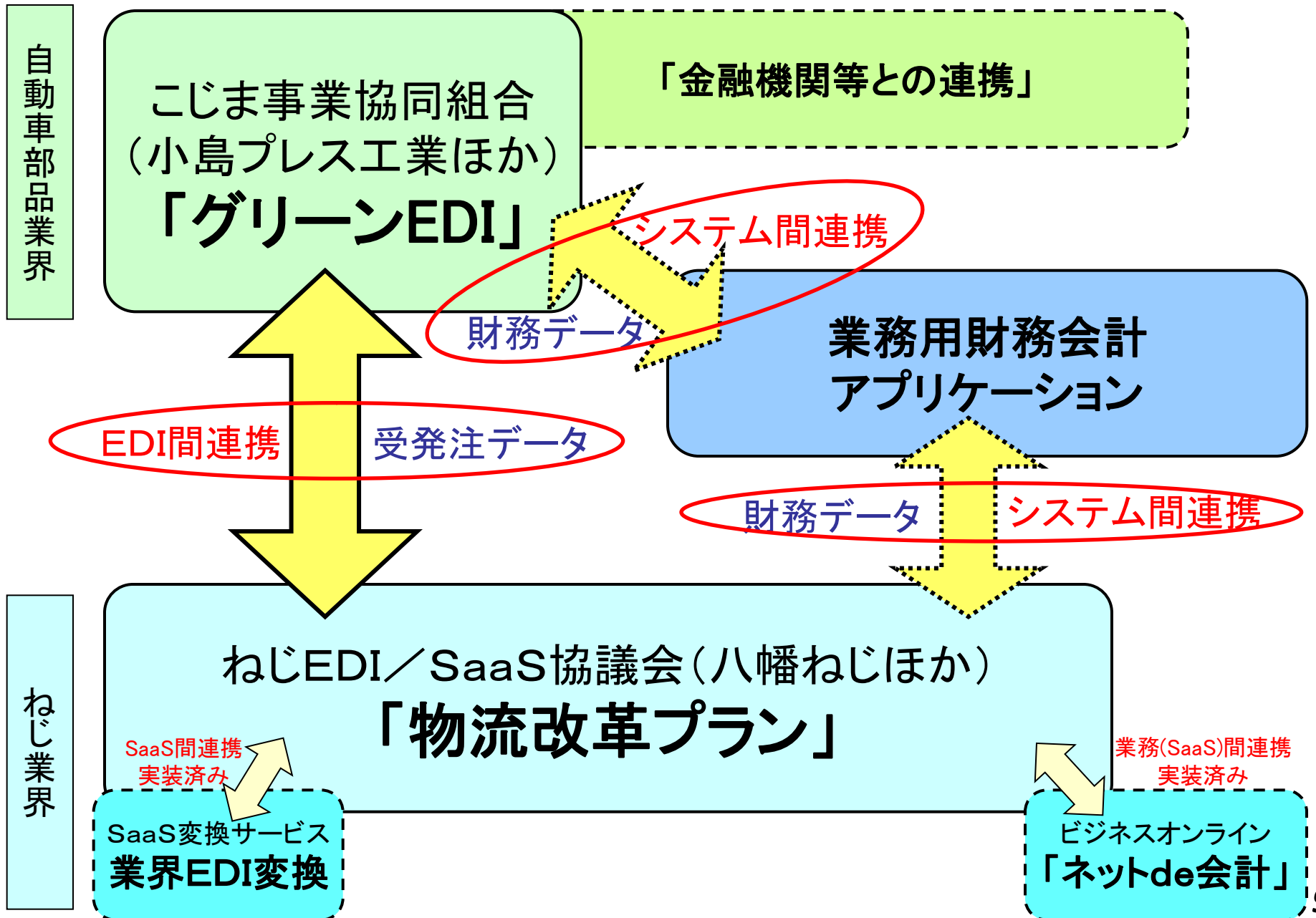
## EDI・基幹システム連携サービスの利用意向(%)



## 導入にあたって重要視すること(%)



# システム連携の検証(狙い)



# システム連携の検証(結果)

## EDI間連携

グリーンEDI  
物流改革プラン

- サーバー同士を接続
- 両方向通信を確認
- 技術的課題クリア

## システム間連携

グリーンEDI  
物流改革プラン  
業務用財務会計アプリ

- データ変換により接続
- データ連携を確認
- 技術的課題クリア

**連携  
可能**

### ◆ SaaS型EDI間(受発注データ)連携ができる...

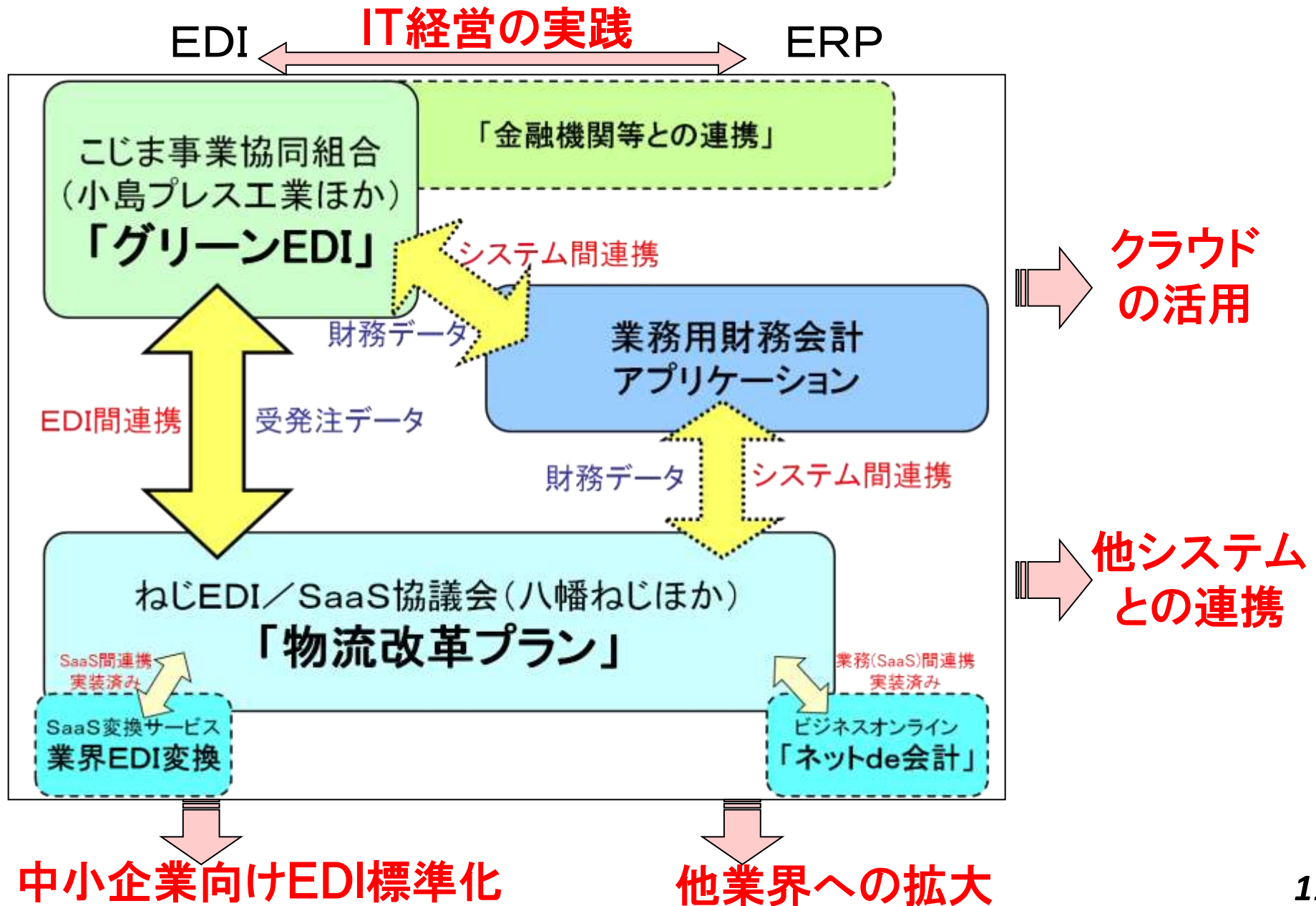
- 幅広い業種・企業規模での利用が可能
- 多画面問題を回避可能

### ◆ システム間(財務データ)連携ができる...

- 複数の適切なSaaS型システムを組み合わせることが可能
- 経営効率化・高度化が可能

□ 企業内最適化、企業を越えた最適化を実現可能

# システム連携の検証(展望)



# 中小企業への導入に向けて

## EDI・基幹業務システムは、使える

- 導入に当たって、業務の見直しなど、準備が必要  
しかし、

- ◆ 経営の状況が見えるようになる
- ◆ 経営判断が速くなる
- ◆ コスト削減と成長分野への投資ができる
- ◆ .....

戦略的  
経営

- 多品種、小ロット、短納期への対応
- REACH規制への対応、より厳格な品質保証への対応など、トレーサビリティを求められてくる
- ◆ ITを使わないと対応は難しい

# 中小企業への導入に向けて

## 基幹業務システムでデータ活用を

- EDIを導入するだけでなく、基幹業務システムにまで繋げることによって、メリットが生じる
  - ◆ 受注データ → 在庫管理 → 生産管理
    - 販売管理 → 物流管理
    - 財務管理 → 税務処理 ……
- クラウド・SaaSなどの技術を使えば、比較的短期間・低コストで導入可能な環境が整ってきている

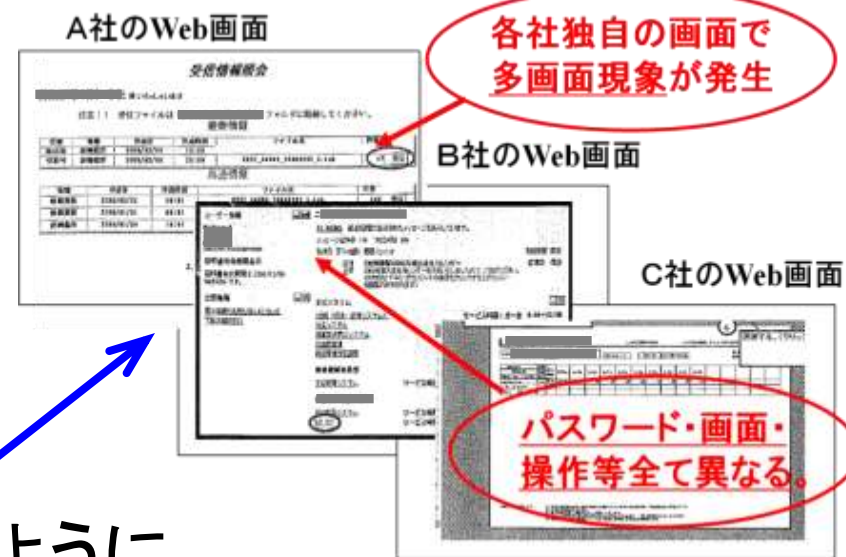


# 中小企業への導入に向けて

## EDIを構築する側は中小規模ユーザーを念頭に(2)

- EDI標準化の動きも視野に
  - ◆ 業界標準EDI
  - ◆ 他のEDI基盤の利用
- 他システムとの連携を念頭に  
(困り込みしすぎると、  
使いにくくなったり、  
コスト増になる可能性も)
  - ◆ 他のEDIとの接続ができるように
  - ◆ 受発注データを、社内業務システムで使えるように
  - ◆ 基幹業務システムと接続したいときには協力を

多画面問題の回避を



基幹システムへの展開可能性

# 中小企業への導入に向けて

## 地域の中小ITベンダーの取り組みに期待

- 地域の中小ITユーザーにきめ細かく対応できるのは、  
地域の中小ITベンダー
- クラウド・SaaSは使える
  - ◆ SaaS、PaaS、IaaS (HaaS) ……  
(クラウドの波は大きい)
- 得意分野のサービスを、データ連携で繋げるなら、  
ITベンダー間連携も可能では
  - ◆ データ連携での利用可能性は十分
  - ◆ APIを統一すれば、もっと強い
  - ◆ コーディネートするITコーディネータ、  
全体パッケージとしてユーザーに提案できる販社  
との連携も一考してはどうか

# 中小企業への導入に向けて

## ITコーディネータの取り組みに期待

- 中小規模ユーザーの意識改革を
  - ◆ IT経営の実践 = 戦略的経営にITを利活用
  - ◆ 目の前の負担感ではなく、全体としてのメリットが見えるように
- コーディネート力の発揮を
  - ◆ 地域ITベンダーと中小規模ユーザーとの繋ぎを巧く
  - ◆ 地域ITベンダー相互の繋ぎを巧く
  - ◆ 地域ITベンダーと販社の繋ぎを巧く

# 中小企業への導入に向けて

## 公的支援を巧く活用

- 先進事例・ベストプラクティスの発掘、広報機会を活用  
(取り組むユーザーの拡大)
- 地域ITベンダー・中小ユーザーのネットワーク化  
(自立化<ビジネスになるネットワーク>が前提)
- 中小規模ユーザーの取り組みへの支援策を活用  
(アドバイザー・コーディネータなど専門家派遣制度)